
全ては遠すぎる昔

春

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

全ては遠すぎる昔

【Nコード】

N1331A

【作者名】

春

【あらすじ】

ちせとシュウジのストーリー。

ただ、闇。

ちせ（ねえ、シュウちゃん、今日もここは静かだね）

シュウジ「……………」

その青年は何も答えない。

答えない。

ちせ（ここに来て、今日で102005年と192日目だよ）

シュウジ「……………」

その青年は氷の中にいた。

ちせ（シュウちゃんが眠って大分時間が経ったけど、何も変わらないよ）

シュウジ「……………」

青年のその姿は、眠った時のままだ。

ちせ（もう、自分の姿も、声も忘れてしまったけど、思える）

シュウジ「……………」

永眠した時の…。

ちせ（シュウちゃん、今日はもう、おやすみなさい、また明日ね）

シュウジ「……………」

自分が、青年が言った通りに氷に閉じ込めたままだった。

氷の中にいる青年は、どこか笑っているように思えた。

— END —

(後書き)

サイカノの最後の続きを現実的に考えて書いてみました。シュウジが何を思い、言って、自分の体を氷の中に入れたのか、考えながら読んで下されば幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1331a/>

全ては遠すぎる昔

2010年10月10日14時28分発行